

Family list**4** family members for:**JP2001095598**

Derived from 3 applications.

- 1 **No English title available**
Publication info: ~~EP1223224~~ A1 - 2002-07-17
EP1223224 A4 - 2004-09-15
- 2 **No English title available**
Publication info: **JP2001095598 A** - 2001-04-10
- 3 **No English title available**
Publication info: **WO0125475 A1** - 2001-04-12

Parent Document 4

PC0053

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-95598

(P2001-95598A)

(43) 公開日 平成13年4月10日 (2001.4.10)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード(参考)
C 1 2 Q	1/26	C 1 2 Q	4 B 0 6 3
	1/37		

審査請求 未請求 請求項の数11 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願平11-280941

(22) 出願日 平成11年10月1日 (1999. 10. 1)

(71) 出願人 000004477

ネッコーマン株式会社

千葉県野田市野田250番地

(72) 発明者 阪上 了一

千葉県野田市野田250番地ネッコーマン株式会社社内

(72) 発明者 荒井 あゆみ

千葉県野田市野田250番地ネッコーマン株式会社社内

(72) 発明者 髙山 直樹

千葉県野田市野田250番地ネッコーマン株式会社社内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 糖化蛋白質の測定方法

(57) 【要約】

【課題】 既存の酵素的方法とは異なる原理に基づく、簡単な操作で、短時間でしかも精度よく糖化蛋白質を測定する新規な方法を提供することにある。

【解決手段】 糖化蛋白質を含む試料をプロテアーゼで処理し、糖化蛋白質から糖化ペプチド、好ましくはα-糖化ペプチド、特に好ましくはα-糖化ジペプチドを遊離させ、これらの遊離した糖化ペプチドにオキシダーゼを作用させ、生成する過酸化水素を測定すること。又は遊離した糖化ペプチドをHPLCにより測定することにより、試料中の糖化蛋白質を測定する方法、および酵素的方法に用いる測定用試薬キットである。